

ボランティア・市民活動支援センターからのお知らせ



県内のボランティア関係者約400人が集まりました

岐阜県ボランティア・市民活動フェスティバル2017

10月28日、飛騨市文化交流センターにて岐阜県ボランティア・市民活動フェスティバルが開催され、恵那市ボランティア連絡協議会役員14名が参加しました。はじめに、龍谷大学筒井教授による講演が行われ、ボランティア活動における人とのつながりの重要さなどについて話されました。その後4つの分科会に分かれ、今後の活動をより良いものにするためのヒントについて学ぶとともに、参加者同士交流を深める機会となりました。



災害発生時を想定して行われた訓練

災害救援ボランティアセンター設置運営実証訓練を行いました

11月22日、岩村コミュニティセンターにて、市危機管理課職員と市内ボランティア、市社協役員計49名が合同で災害救援ボランティアセンター設置運営実証訓練を行いました。今回の訓練では、災害発生時のボランティアセンター設置運営をより円滑に行うことを目的に、過去の訓練で出された課題をもとに改善した運営マニュアルの実証・確認作業や、模擬訓練などを実施しました。

ボランティア連絡協議会 加盟団体紹介 No.17 さくらの会 恵那支所加盟

女性24名の会員で活動している「さくらの会」。福祉施設へ寄付するための布切り作業や、福祉フェスティバルにて災害時に備えた炊き出しを行うなど、幅広いボランティア活動を行っています。

「外に出て活動することが好きなメンバーばかりです。何より自分自身の健康維持につながると思い、楽しく活動しています。」と語る代表者の西尾さん。日頃の活動が会員みなさんの楽しみや生きがいにもなっているそうです。



福祉フェスティバルでの炊き出しの様子

おもな活動

- 福祉施設でのイベント支援
- 公共施設の環境美化奉仕作業への参加協力
- 街頭募金活動への参加協力 など

ボランティアをはじめするには

ボランティア活動をする際にはどのような点に気をつければよいでしょうか。知っておくと役立つ5つのポイントを紹介します。

- 1 身近なことからはじめよう**
興味や関心のないことからはじめても長続きはしません。今の自分にできる身近なことからはじめましょう。
- 2 無理をしない**
最初から欲張ってたくさんをしようと思わず、余裕をもってできることから始めましょう。
- 3 約束やルールを守ろう**
活動には多くの人関わっています。まわりの人に迷惑がかからないよう、約束やルールは必ず守りましょう。
- 4 相手や関係者の立場を尊重しよう**
活動にはさまざまな立場や思いの人たちが関わっています。相手を尊重し、連携しながら活動しましょう。
- 5 保険にご加入ください**
活動中には、不幸にして事故が起きることがあります。低額で加入できますので、万一の備えとしてボランティア保険にご加入ください。

問い合わせ ボランティア・市民活動支援センター TEL0573-26-5221

その他

就学援助世帯の児童・生徒302名へ、書籍の購入など学習支援を目的として図書カードの配布を行いました。



介護用品の贈呈

民生委員さんを通じて在宅の寝たきり障がい者36名に介護用品を贈呈しました。



肩掛け、使い捨てゴム手袋をお届けしました

クリスマスイベントの支援

市内小中学校の特別支援学級合同クリスマス会、小規模施設のクリスマス会などでプレゼントを贈りました。



特別支援学級クリスマス交流会の様子(旧恵那地区)

障子張り替えサービス

市内の70歳以上のひとり暮らしの方を対象に居室の障子の張り替えを実施しました。民生委員さんのご協力のもと、約100名が利用されました。

非常用品・非常食などの備蓄

歳末の緊急対応や災害時に備え、非常用品や非常食を備蓄しました。



赤い羽根共同募金



平成29年度共同募金

岐阜県共同募金会恵那市支会では、12月3日(日)、市内5か所のショッピングセンターにご協力いただき、歳末たすけあい募金の街頭募金を行いました。当日は寒い中にもかかわらず、中学生ボランティア、民生児童委員、一般ボランティアなど計108名がご協力くださり、たくさんの募金をお寄せいただきました。



歳末たすけあい街頭募金 募金総額 **225,318円**
たくさんのご協力ありがとうございました。

お寄せいただいた募金は、全額が岐阜県共同募金会で集約され、配分という形で地域の福祉活動に役立てられます。

歳末たすけあい街頭募金へのご協力ありがとうございました

問い合わせ 岐阜県共同募金会恵那市支会(恵那市社会福祉協議会) TEL0573-26-5221